

新病院の整備に向けて

## 基本設計のあらまし



外観イメージ

現在の市民病院は、老朽化が進んでいることなどから災害への対応や療養環境などの面で課題があります。このような中、市民が安心して暮らすことができるよう小児医療や救急医療などを引き続き担うとともに、内視鏡外科センターの設立や放射線治療、緩和ケアなど新たな機能も加え、公立病院としてのさらなる役割を果たしていくために、市民病院の建て替え事業に着手しました。

この度、平成21年6月から進めてきました新病院の基本設計が完了しましたので、その概要をとりまとめました。

平成22年3月

市立枚方市民病院

## 概要

敷地位置	大阪府枚方市禁野本町 2 丁目 1844 番 2 他
開発区域面積	21,972 m <sup>2</sup>
敷地面積	20,950 m <sup>2</sup>
建築面積	6,191 m <sup>2</sup>
延床面積	31,663 m <sup>2</sup>
階数	地上 7 階、地下 1 階、塔屋 1 階
高さ	建築物の高さ：31.7m 最高高さ：35.7m
病床数	3 3 5 床
診療科目 (現時点)	内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・小児科・外科・こう門科・整形外科・脳神経外科・ 胸部外科(心臓血管外科・呼吸器外科)・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・ リハビリテーション科・放射線科・歯科口腔外科・麻酔科

## 特徴ある施設計画

### ■安全で安心な施設

- ・災害時医療への対応ができる空間の確保
- ・震災等災害時の病院機能維持のための免震構造や設備の採用
- ・局地的豪雨などの暴風雨に対応できる性能の確保
- ・防火、避難、消防活動に対する病院建築における特性への考慮
- ・清污管理、事故防止に対する病院建築における特性への考慮
- ・セキュリティ対策を考慮した設備等の整備

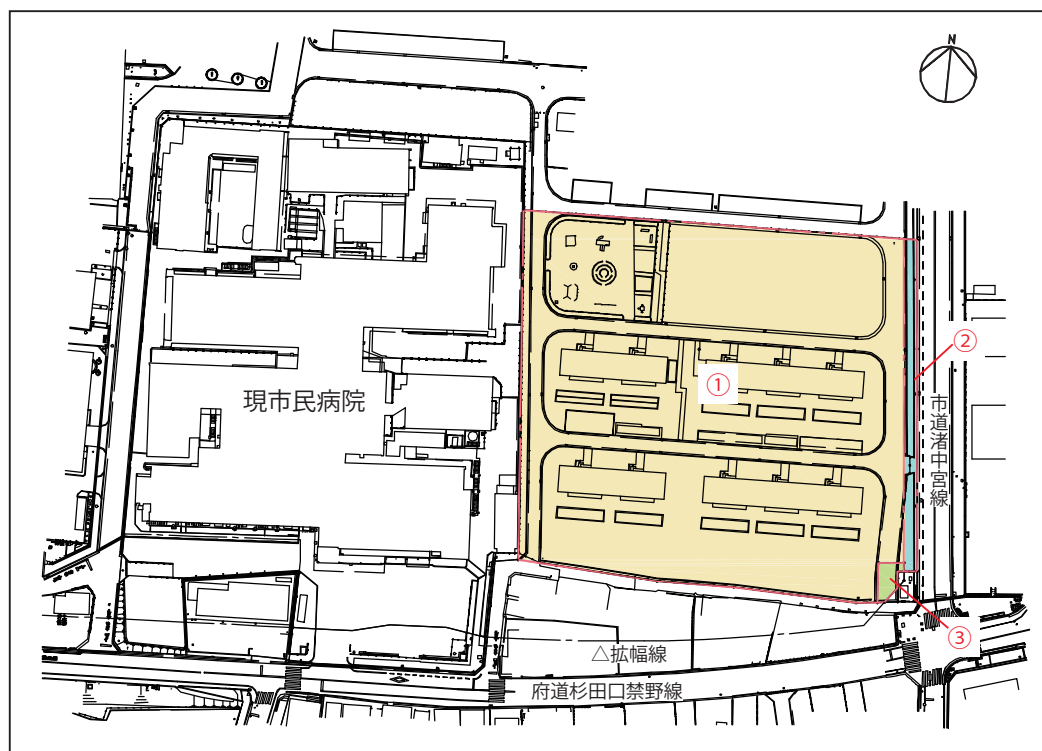
### ■アメニティ豊かな空間

- ・利用者にとってわかりやすい施設の配置やサイン等の設置
- ・利用者と職員のコミュニケーションに配慮した空間づくり
- ・外来患者に快適な待ち時間を提供するためのシステム整備と空間づくり
- ・積極的な自然採光の取り入れや、自然を身近に感じられる院内環境づくり
- ・屋上緑化も含め、みどり豊かな屋外空間の提供
- ・清潔感に加え、暖かみある内装による憩いと潤いある空間づくり
- ・仕上材料に対する病院建築における特性への考慮
- ・快適な室内空気環境の提供
- ・全ての人に優しいユニバーサルデザインの実践

### ■環境に配慮した施設

- ・国、府、市が指針等で示す環境への配慮をできる限り実践
- ・屋上緑化による建物の熱負荷抑制
- ・太陽光発電システムなどによる自然エネルギーの有効利用
- ・エネルギー効率の高いシステムや環境配慮型機器の採用
- ・駐車場の芝生化などによるヒートアイランド現象の抑制
- ・下流域下水機能の負担軽減のための雨水流出抑制施設の整備
- ・資源循環に配慮した建築材料等の使用
- ・構造等において将来の医療環境等の変化への対応を考慮
- ・周辺のまちなみになじむ外観など景観への配慮

## 現況図



- ①新病院整備事業用地
- ②道路事業用地
- ③道路代替地  
(大阪ガス施設移転用地)

現況図 1/2000

## 配置計画

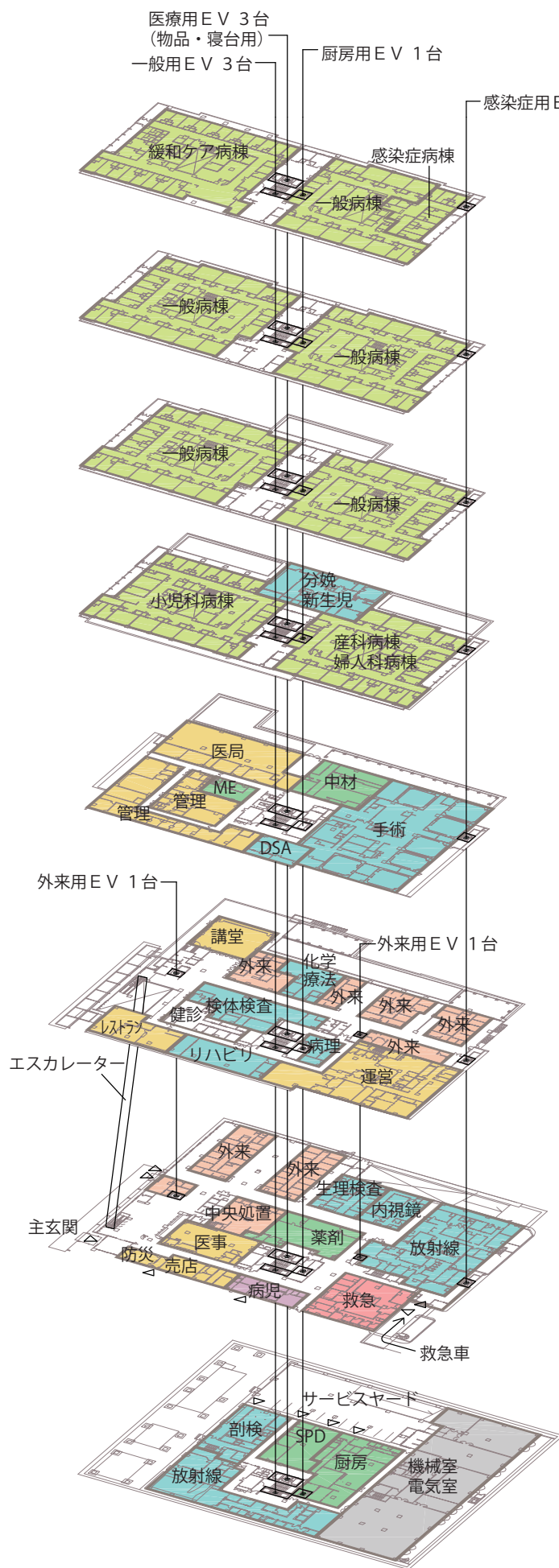
- ・新病院を現病院東側の新病院整備事業用地に建設。現病院機能を新病院へ移転後、現病院を解体撤去のうえ駐車場等として整備。
- ・新病院南側に都市計画法に基づく緑地を配置。近接する南側住宅等との緩衝帯の役目とともに良好な環境を形成。
- ・歩行者動線と車両動線を分離し、歩行者の安全性を確保。車両の出入口は東側市道渚中宮線側に配置。



鳥瞰イメージ



## 各階ゾーニング



### 各階概要

7階	西 緩和ケア病棟	20 床
	東 一般病棟	38 床
	感染症病棟	8 床

6階	西 一般病棟	47 床
	東 一般病棟	47 床

5階	西 一般病棟	47 床
	東 一般病棟	47 床

4階	分娩・新生児集中治療部門 (NICU 4 床・GCU 2 床)	
	西 小児科病棟	35 床
	東 産科病棟	25 床
	婦人科病棟	15 床

3階	手術部門	DSA 室
	中央材料滅菌室	
	ME センター	
	医局・管理諸室	

2階	外来部門	リハビリテーション部門
	健診センター	検体検査・病理検査部門
	化学療法室	運営部門 (事務室・更衣室・院内保育所)
		レストラン・職員食堂・講堂

1階	外来部門	放射線部門
	救急医療部門	薬剤部門
	生理検査部門	医事課・地域医療連携部門
	内視鏡部門	売店
		病児保育室

地階	放射線部門	厨房
	剖検・霊安	機械室
	SPD 部門	電気室

## 新病院の特色ある医療

### ■小児医療センター

子供に対する医療の提供と保健・福祉との連携

### ■HIRAKATA ER

救急医療の充実と災害医療センター機能の確立

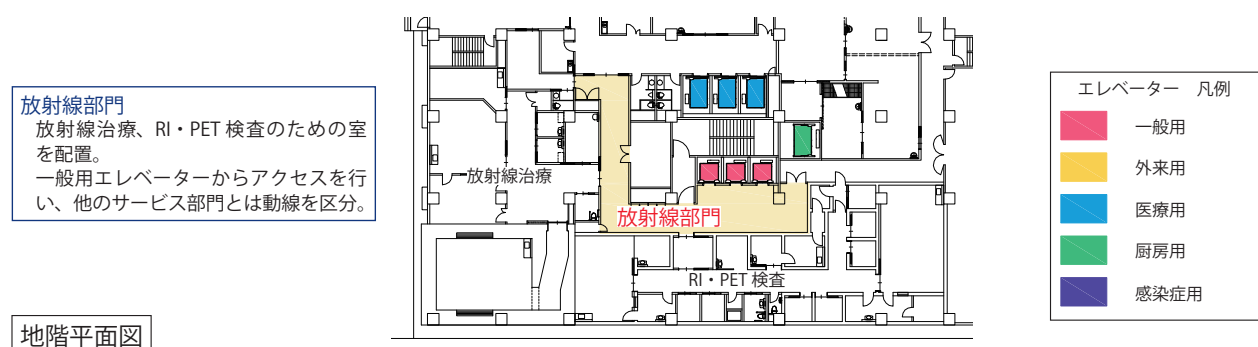
### ■内視鏡外科センター

質の高い、身体に優しい医療の提供

### ■新しい診療機能の整備

緩和ケア、放射線治療、周産期医療への取り組み

## わかりやすく、使いやすい外来・診療部門（地階・1階）



## わかりやすく、使いやすい外来・診療部門（2階・3階）

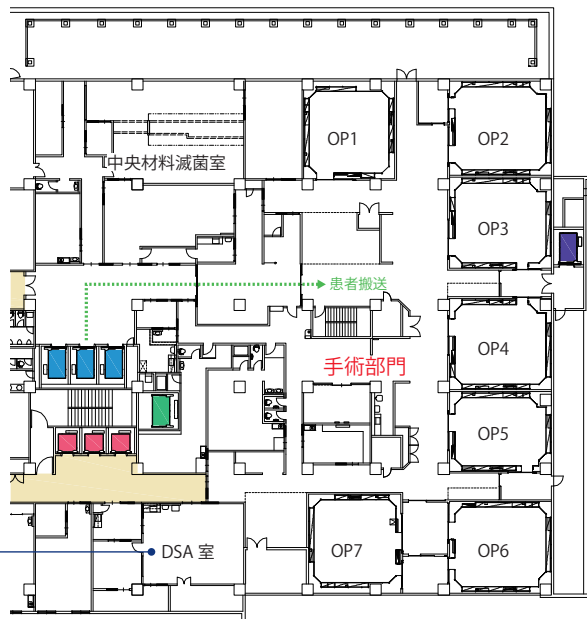
### 手術部門

医療用エレベーターに隣接して、手術部門の入口を設置。  
効率のよい手術ホール型のプランを採用。  
内視鏡下での手術に対応できる設備を設置。

### DSA 室

血管造影下での処置の安全性を高めるため、手術部門に隣接して配置。

3 階平面図



### 講堂

講演会や研修会に使用し、災害時医療活動空間としても利用できるようにエントランスホールからアクセスしやすい位置に配置。  
待合ロビーや院内コンサートにも利用。

### 外来部門

エントランスホールからのエスカレーターやエレベーターに連なるホスピタルストリートに沿って配置。

### 化学療法室

長時間の治療に配慮して、多くの治療ベッドを屋上緑化がのぞめる外部に面して配置。



### レストラン

エントランスホールからのアクセスがよく、病棟からも外来を通らずに利用できる位置に配置。

### 健診センター

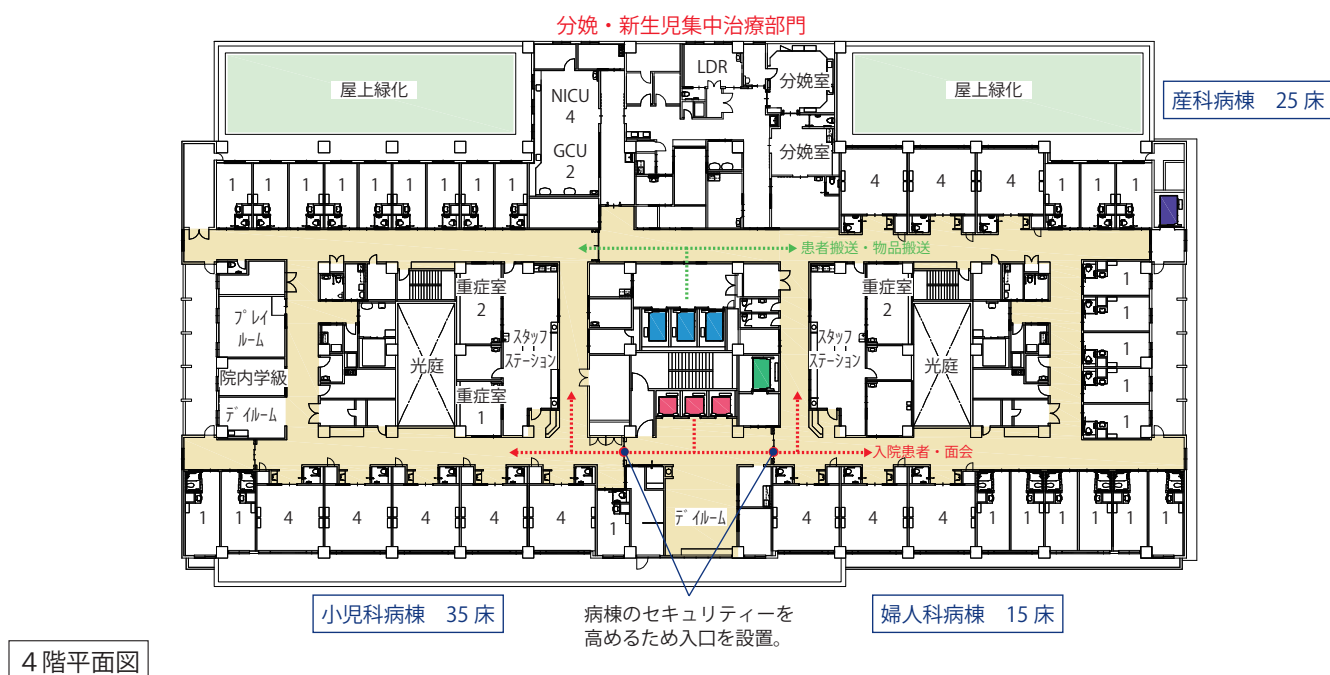
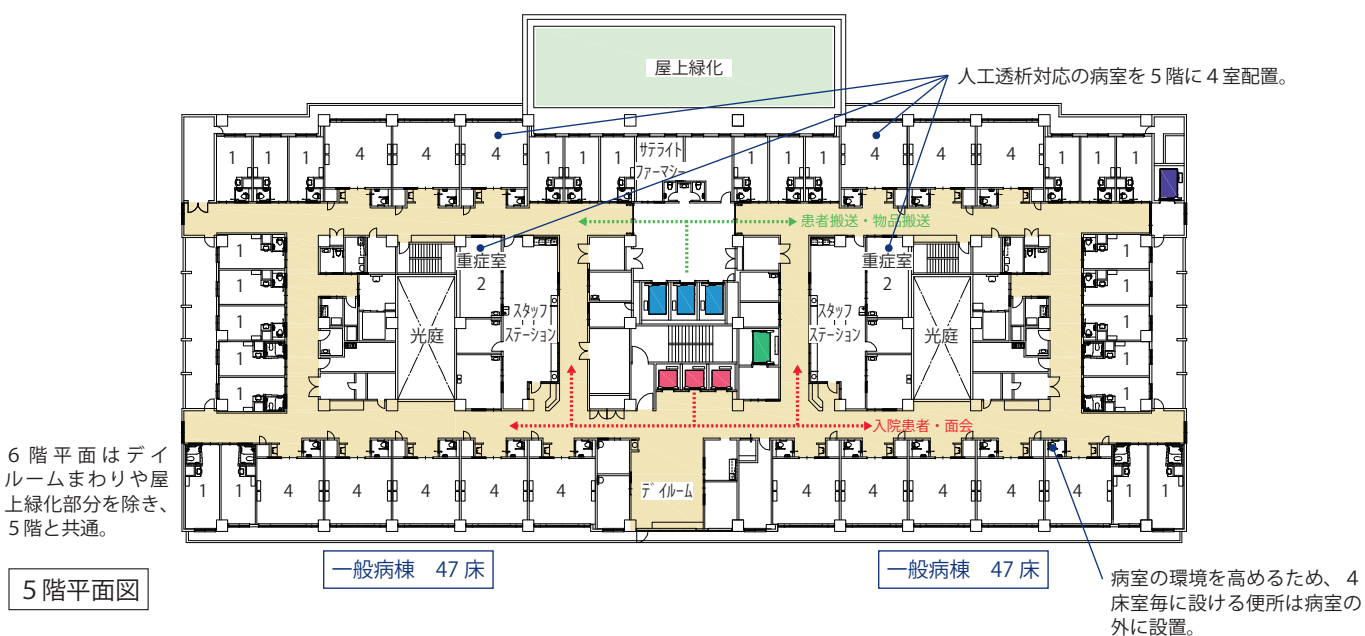
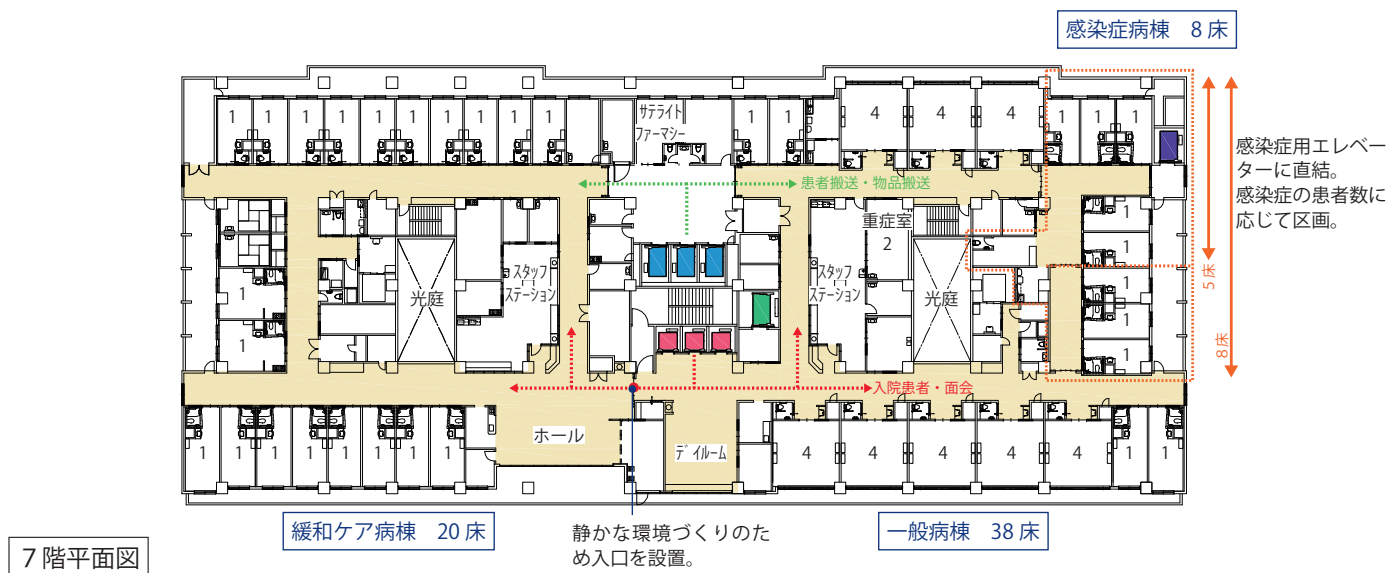
2階にアクセスした時点で外来のメイン動線と分離し、静かな環境を確保。

### リハビリテーション室

病棟、外来の双方からアクセスしやすい位置に、緑地がのぞめる明るい環境を確保。

2 階平面図

## 安らぎとくつろぎの病棟環境（4～7階）







エントランスホールイメージ



ホスピタルストリートイメージ



病室イメージ

(参考)  
事業全体の  
概算額

(単位：億円)

項 目	整備実施 計画の額	現時点の 見込み額	内 容
用地関連費	16	8	土地購入費、取得用地内既存建物解体費等
建設関連費	133	130	工事費、文化財調査費、設計監理費等
医療機器等整備費	32	32	医療機器整備費、医療情報システム整備費等
計	181	170	

※本冊子の内容は、今後、実施設計・工事を行う中で、変更・変動する場合があります。

お問い合わせ先

市立枚方市民病院 事務局 経営企画課

TEL : 072-847-2821 (代表)

FAX : 072-847-2825

URL : <http://www.city.hirakata.osaka.jp/>

E-mail : [bykeiei@city.hirakata.osaka.jp](mailto:bykeiei@city.hirakata.osaka.jp)

枚方市 公共施設部 新病院建設課

TEL : 072-841-1221 (代表)

FAX : 072-846-4634

URL : <http://www.city.hirakata.osaka.jp/>

E-mail : [bykenset@city.hirakata.osaka.jp](mailto:bykenset@city.hirakata.osaka.jp)